

第2回 西小学校改築検討協議会 議事概要

1 日時

令和7年11月21日（金曜日） 10:00～11:30

2 場所

西小学校 2階多目的室

3 出席者

別紙のとおり

4 協議会次第

（1） 開会あいさつ（学校配置マネジメント担当課長）

前回の協議会で頂戴したご意見を参考に、関係部署・設計事務所と様々な視点から検討を行うとともに、北西側にお住いの方へ直接説明を差し上げる場を設け、意見交換を進める、などの対応を進めてまいりました。

前回、学校改築の工期について、社会情勢等により変更の可能性があるという前提で、グラウンド整備までを令和14年度末頃を目途に終える見通しでした。しかし、他の学校建設にて入札不調が発生していることを踏まえ、施工業者の負担軽減を主旨として工事工程を詳細に検討した結果、完成が令和15年度から令和16年度になる可能性が高まりました。慎重に検討して前回提示すべきでしたが、社会情勢等の変化が極めて加速度的に進んでいるため、今後においても工期が変更となる可能性があることをご容赦いただければ幸いです。

今後開催予定の住民説明会に向けて、率直なご意見・ご助言をいただきたく存じます。

（2） 新校舎の平面計画案について（施設整備係）

【資料「西小学校改築ほか工事基本設計 第2回改築検討協議会」】

ア 第1回検討協議会の振り返り

イ 校舎配置・各階の平面計画案について

（3） 平面計画案等に関する主な意見・質疑応答

質 疑	回 答
児童会館へ行く時は、校内から直接行くことができるのか。	一度学校を出て児童会館の玄関から入ることを原則としていますが、必要に応じて建物内で行き来できるようにするので、物理的には可能です。

<p>令和16年頃、グラウンド整備完了予定とのことだが、スケジュールの見通しが中々つかない状況であり、今後変更の可能性があるとということだった。どの辺の時期で分かるのか。実施設計の段階でもずれる可能性があるか。</p>	<p>可能性はあります。学校敷地の形状や道路との位置関係等に加えて社会情勢も考慮する必要があります。例えば、西小学校は北側が住宅に隣接しており建設車両の出入りに制限があります。このことを踏まえ、入札に向けて施工業者の人的負担を軽減すべく、精密に工事課・設計事務所が検討を行ってまいりましたが、それ以上の社会情勢の変化も想定されるため、現段階では明確に申し上げることはできません。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>
<p>北西側の近隣住民への説明の状況はどうか。</p>	<p>何十年と変わらなかった風景が変わることに驚きがあった様子であり、最大限の配慮をもって、法定の距離よりも余裕をもたせて境界から7mとしましたが、さらに今一度配慮してほしいとのご意見をいただきました。また、建物の配置自体の見直しにも言及があり、グラウンド面積確保や児童の通学安全、負担等の視点も踏まえ慎重に検討を進めてまいります。他には、フェンスや校舎外壁の色について要望があり、対応できるかは検討を重ねていきます。この場でご確認いただいた内容から大きく変更する場合には、改めて皆さまにご相談させていただきたく存じます。</p>
<p>改築後の除雪については問題ないか。</p>	<p>用務員さんの負担を考えながら、外部委託等含めて、学校と相談しながら検討してまいります。</p>
<p>不登校の児童など、普通教室に入りにくい児童が落ち着ける教室が、職員室や図書室に近い1階にある方が良いのではないか。</p>	<p>そのような用途としては、教育相談室やPTA室の活用が考えられるかと思われます。教室の運用方法について、引き続き学校と相談してまいります。</p>
<p>普通教室が24教室となっているが、児童数が増加した場合にどう対応するのか。中学校では特別教室を使用しているところがあると聞いた。</p>	<p>児童数の推計を基に24教室としており、市全体の児童数の減少傾向から現時点では不足する想定はないと思われます。ただし、児童数増加にも対応できるよう、余裕教室として特別活動室、会議室、生活科室を設けており、普通教室と同様にエアコン等を整備する予定です。</p>
<p>工期が遅れることに伴い、エアコンの設置は予定時期よりも早まるのか。</p>	<p>工期の遅れによるエアコンの設置時期への影響はなく、元々の予定通り、来年度既存校舎に設置予定です。</p>
<p>現在の校舎について、災害拠点としてどういう対応をしているか。</p>	<p>体育館入口に備蓄庫を設置しています。</p>

地域会議室の間取りは、今後検討していくものか。	実施計画の中で検討してまいります。
災害発生の避難時に、中央の大階段に児童が集中することが考えられる。避難時間はどのくらいか、また、集中しないようにどう対応するのか。	高層等の規模が大きく避難に支障がある建物の場合には、避難時間の基準がありますが、通常学校の場合には、避難時間の基準は設けられていません。階段の幅や二方向避難の規定には沿っており、1か所に集中しないように避難訓練を実施する等の、運用上での対策が重要と考えています。実際、学校においては避難経路図を作成し、一つの階段に集中せず迅速に避難できるよう避難訓練を行っております。改築後につきましても、現在同様にしっかり取り組んでいく必要があると認識しています。

意見	
教室の配置については提案どおりでよい。	
校舎2階に計画されている交流テラスについて、子どもの予期せぬ行動も想定し、万全を期した安全対策をしてほしい。	
子どもから、トイレの臭いが気になるとの意見があった。100年使用する学校ということを考えて、トイレの壁紙や設備等について防臭対策等をとってほしい。	

【結論】

学校配置については、今回提案した平面計画案をベースとして設計し、引き続き学校と詳細な配置について検討してまいります。

5 改築検討委員会委員長あいさつ（西小学校長）

北海道新幹線延伸工事の工期が延長しているが、学校建築も同様に工期が延長している。現時点で低学年の子が改築後の学校を使用できるのが理想だったが、社会情勢が加速度的に変化しており、施工会社が入札に参加しない等、昔ではあり得なかったことが起きている。こうした山をひとつひとつこえて行く必要があり、委員の皆様には今後ともご協力いただきたい。

第2回改築検討協議会 出席者

	所属	役職・係等	氏名	出欠
検討委員会メンバー	町内会関係	発寒連合町内会 会長	櫛谷 昌俊	○
		西町連合町内会 会長	加藤 憲一	×
		西発寒第三町内会 会長	篠田 敏弘	×
		西発寒第三町内会 副会長	野村 秀雄	○
		西発寒第四町内会 会長	新谷 俊明	○
		木工団地町内会 会長	野村 勝美	○
		発寒駅前南町内会 会長	徳山 健一	×
		宮の沢1条町内会 会長	生田 民子	×
		宮の沢中央町内会 会長	尾崎 信明	○
	PTA関係	札幌市立西小学校PTA 会長	加藤 優貴	○
		札幌市立西小学校PTA	有泉 さやか	○
		札幌市立西小学校PTA	上里 あや	○
		札幌市立西小学校PTA	斉藤 聡美	○
	児童会館	宮の沢児童会館 館長	藤澤 賢	○
	学校関係者	学校評議員	今石 香代	○
		学校評議員	大関 知子	○
札幌市立西小学校 校長		杉山 直樹	○	
札幌市立西小学校 教頭		中島 大輔	○	
札幌市立西小学校 事務職員		阿部 美幸	×	
札幌市関係部局・設計事務所	教育委員会 総務部 学校施設課	学校配置マネジメント担当課長	日比野 篤	○
		学校配置マネジメント担当係長	皆川 慎太郎	○
		学校配置マネジメント担当係	白山 和樹	○
		施設整備係長	石坂 哲史	×
		施設整備係	岸川 莉保	○
		施設整備係	伊藤 理帆	○
	都市局 建築部建築工事課	工事三係長	山内 崇嗣	○
		工事三係	佐藤 大作	○
		工事三係	池上 帆乃香	○
		工事三係	本間 優也	×
	都市局 建築部電気設備課	電気一係	山崎 慎太郎	×
		電気一係	入仲 亮太	×
	都市局 建築部機械設備課	機械一係	高橋 恒紀	○
	市民文化局 地域振興部 区政課	区政係長	廣瀬 晋三	○
		区政係	寺井 翔太	○
		施設整備計画担当係長	片桐 有也	○
	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課	施設保全担当係長	高木 聡未	○
		整備事業推進担当係長	藤本 麻衣子	○
		放課後児童係	福島 隼	○
	西区 市民部地域振興課	まちづくり推進係長	堀川 優希	○
		まちづくり推進係	橋本 拓哉	×
	西区 市民部	発寒まちづくりセンター所長	三浦 智之	×
		西町まちづくりセンター所長	新井 達之	○
	設計事務所（建築設計） ：都市設計研究所(株)	代表取締役	松田 真人	○
設計事務所（設備設計） ：(株)ビーゴーイング	取締役統括部長	佐々木 政勝	○	
	設計部 機械設計次長	高橋 大一	○	